

令和7年度事業報告書

社会福祉法人

那須塩原市社会福祉協議会

令和7年度那須塩原市社会福祉協議会事業報告

I 基本方針

今日の地域社会では、8050世帯やダブルケア、ヤングケアラーの問題などのように、世帯が複合的な課題を抱えて制度の狭間に陥り、単独の相談支援機関では対応が難しい地域生活課題が増加しています。また、相談窓口自ら相談に行くことやサービスの利用の手続きをすることが難しく、時には解決を自らあきらめてしまうなど、必ずしも支援に結び付かないケースが多数存在しています。こうした状況にある人々に共通する背景には、地域コミュニティの希薄化とそれによる社会的孤立の問題があり、単に制度やサービスにつなぐだけでは解決しないケースは少なくありません。

そこで、本会では、昨年度に引き続き「地域共生社会」の実現に向けたスローガンとして『誰一人取り残さず、重層的な支援体制を構築する』を掲げ、「連携・協働の場」（プラットフォーム）としての役割を十分に発揮し、地域のあらゆる関係者の参加と協働を徹底するとともに、これまで進めてきた総合相談・生活支援の取組みなどの状況を踏まえ、今後地域で起こり得るあらゆる生活課題に対応すべく、重層的な支援体制の構築を目指します。

II 重点目標

◆その人らしい暮らしを地域で支えます

誰もが安心して、その人らしい暮らしができるよう、支援が必要な人や支援が届いていない人を見逃すことなく受け止め、地域住民や関係者とともに、継続的な支援を行います。

また、さまざまな活動や事業を通じて地域住民に働きかけ、人と人とのつながりづくりや居場所づくりに取り組むほか、差別や偏見、社会的排除を放置することなく、多様性を尊重する包摂的な地域づくりに向けて福祉教育の取組みも進めていきます。

〔実績〕

個別相談支援においては、関係機関と連携しながら、制度の狭間にある世帯を早期に把握し、アウトリーチ等を通じた継続的な見守りを実施しました。また、ひきこもりやケアラー、医療的ケア児等への専門的なネットワーク会議を定期的に開催し、多機関での支援体制を構築しました。さらに、「あおぞらフェスタ」等の開催を通じて、当事者の居場所づくりと市民への啓発を推進して、誰もが自分らしく暮らせる地域づくりに努めました。

◆住民主体の地域づくりを推進します

より多くの地域住民が気軽に地域づくりに参加し、多様な活動が自然に生まれてくるよう働きかけを行い、地縁を基盤とした組織だけでなく、個人が自分の意思により参加したいと思えるような多様なグループとの出会いやつながる場づくりに取り組んでいきます。また、地域住民の関心の多様化を踏まえ、あらゆる分野の関係者と連携・協働して地域づくりを進めていきます。

〔実績〕

地域支援員及び地域支え合い推進員が地域に出向き、地域住民が主体的に活動できるよう、協議体の設置及び運営の支援を行いました。あわせて、地域住民による見守り活

動や通いの場の運営支援にも取り組みました。また、地域課題の把握を進める中で、課題解決に向けて関係機関との連携及び協働の促進に努めました。さらに、地域福祉活動補助金を活用することで、自治会における福祉活動の推進につなげました。

◆協議体としての機能を地域福祉に活かします

地域住民や関係者との対話や協議を通じて、住民主体の意義や重要性を共有していくとともに、福祉以外の分野も含めた多様な主体との連携・協働を広げるなど、協議体としての組織特性を地域福祉に活かしていきます。

〔実績〕

第2層協議体を通じて、地域課題の把握や地域資源の共有を図りました。その中で、地域で解決可能な課題については、住民やボランティア、関係機関など多様な主体と連携しながら、課題解決に向けた支援を行いました。これにより、地域全体で支え合いながら課題の解決を目指す体制づくりを推進しました。

◆地域福祉を推進する団体としての責任を果たすとともに、行政とのパートナーシップをつくります

地域住民や関係者、行政等それぞれの主体が役割を果たしつつ、連携・協働できるよう、地域福祉の共同運営に努めます。また、行政とのパートナーシップを築き、両輪として地域福祉を進めていけるよう努めます。

〔実績〕

理事会・評議員会等の適切な運営を通じて、組織運営の透明性と健全性を確保し、地域福祉の推進団体としての社会的責任を果たすよう努めました。また、市の担当部署との定期的な協議や連絡調整を通じ、地域福祉の課題を共有するとともに、行政と本会が“両輪”となって市民福祉向上のために動くようパートナーシップの構築に努めました。さらに、市と協働した計画の進行管理や予算執行の適正化を図り、多くの関係者が連携・協働できる基盤づくりを目指しました。

Ⅲ 主要事業の概要

事業名	事業の概要
◆社会福祉事業	
法人本部サービス区分	
理事会・評議員会の運営	【計画】 法令に従い理事会及び評議員会を運営します。 【実績】 <u>第1回理事会</u> 期 日 令和7年6月5日（木） 場 所 健康長寿センター2階 ボランティアルーム 出席者数 理事6人、監事2人（事務局9人） 議 題 ・定款の一部変更について ・経理規程の一部変更について ・定款施行細則の一部変更について ・新評議員選任候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員の選任について

事業名	事業の概要
	・評議員選任・解任委員会の開催について ・新役員（理事及び監事）の候補者について ・令和6年度事業報告の承認について ・令和6年度決算の承認について ・令和7年度定時評議員会（第1回評議員会）の日時及び場所並びに議題について 報告 ・会長及び常務理事の職務執行状況について <u>第2回理事会</u> 期 日 令和7年6月26日（木） 場 所 健康長寿センター2階 ボランティアルーム 出席者数 理事8人、監事1人（事務局8人） 議 題 ・会長、副会長及び常務理事の選定について <u>第3回理事会</u> 期 日 令和8年3月12日（木） 場 所 健康長寿センター1階 保健センター 出席者数 理事7人、監事2人（事務局9人） 議 題 ・苦情解決に関わる第三者委員の選任について ・令和7年度補正予算（第3号）について ・福祉基金の運用について ・令和8年度事業計画について ・令和8年度予算について ・経理規程の一部改正について ・役員等賠償責任保険契約の締結について 報告 ・令和7年度第2回評議員会の日時及び場所並びに議題について ・会長及び常務理事の職務執行状況について ・令和7年度補正予算（第1号）の専決処分について ・令和7年度補正予算（第2号）の専決処分について <u>定時評議員会（第1回評議員会）</u> 期 日 令和7年6月26日（木） 場 所 いきいきふれあいセンター3階 大会議室 出席者数 評議員10人、理事2人、監事2人、（事務局8人） 議 題 ・定款の一部改正について ・新役員（理事及び監事）の選任について

事業名	事業の概要
	・令和6年度事業報告の承認について ・令和6年度決算の承認について 第2回評議員会 期 日 令和8年3月26日（木） 場 所 健康長寿センター1階 保健センター 出席者数 評議員15人、理事2人、監事2人、 （事務局8人） 議 題 ・令和7年度補正予算（第3号）について ・令和8年度事業計画について ・令和8年度予算について 報 告 ・令和7年度補正予算（第1号）の専決処分について ・令和7年度補正予算（第2号）の専決処分について 本年度予算額 3,722,000円 本年度決算額 3,067,464円 差 異 654,536円
法人運営サービス区分	
会員加入推進	【計画】 本会の目的に賛同し、目的を達成するために共に活動していただく会員の加入促進に努めます。 ・普通会员（1口500円以上） ・特別会員（1口3,000円以上） ・施設会員（1口5,000円以上） 【実績】 ・普通会员 18,562件 9,241,700円 ・特別会員 361件 1,773,000円 ・施設会員 12件 89,000円 11,103,700円 本年度予算額 11,384,000円 本年度決算額 11,103,700円 差 異 △280,300円
基金運営委員会の運営	【計画】 福祉基金の適切かつ効果的な運営を図るため基金運営委員会を設置します。 【実績】 第1回基金運営委員会 期 日 令和7年5月29日（木） 場 所 健康長寿センター2階 ボランティアルーム 出席者数 委員5人、理事2人（事務局9人） 協議事項 ・令和6年度福祉基金等運用状況の報告について ・令和7年度福祉基金等の運用について

事業名	事業の概要
	・地域福祉活動補助金地域福祉推進事業実施要領の一部改正について 本年度予算額 52,000円 本年度決算額 37,000円 差 異 15,000円
第三者委員会の設置	【計画】 苦情解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するため、第三者委員を設置します。 【実績】 苦情等がなかったため実施なし 本年度予算額 一円 本年度決算額 一円 差 異 一円
寄附の受け入れ	【計画】 ＜福祉基金＞ 地域福祉活動の推進及びボランティア活動の振興に資するための寄附を受け入れます。 【実績】 寄附件数 119件 1,568,030円 本年度予算額 2,272,000円 本年度決算額 1,568,030円 差 異 703,970円
	【計画】 ＜交通遺児基金＞ 義務教育中の交通遺児が、安定した生活の一助とするための寄附を受け入れます。 【実績】 寄附件数 12件 247,412円 本年度予算額 378,000円 本年度決算額 247,412円 差 異 130,588円
	【計画】 善意銀行 市民の善意に基づく金品を広く受け入れます。 【実績】 寄附件数 金銭 12件 219,519円 物品 158件（食料品等） 本年度予算額 436,000円 本年度決算額 219,519円 差 異 216,481円
	【計画】 地域共生社会振興基金として地域共生社会の実現に資する事業を実施するための寄附を受け入れます。

事業名	事業の概要
	【実績】 寄附件数 5件 1,350,000円 本年度予算額 1,400,000円 本年度決算額 1,350,000円 差 異 50,000円

中期経営計画の策定事業	【計画】 本会としての使命や基本理念、基本方針等を明確にし、その実現に向けた組織体制、事業展開、財務等に関する具体的な取り組みを明示した計画を策定します。 【実績】 本会が「地域福祉を推進する中核的な団体」としての使命や経営理念、基本方針等を明確にし、その実現に向けた組織体制、事業展開、財務運営等に関する具体的な取り組みを明示した8年間を期間とする行動計画を策定することとしました。 本年度予算額 16,000円 本年度決算額 10,100円 差 異 5,900円
-------------	---

地域福祉サービス区分	
社会福祉大会事業	【計画】 多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰し、また、地域福祉の更なる充実に向けて福祉の啓発を図ることを目的として社会福祉大会を開催します。 【実績】 第20回那須塩原市社会福祉大会 期 日 令和8年1月31日（土） 場 所 大正堂くろいそみるひいホール 参加者 1,300人 本年度予算額 2,215,000円 本年度決算額 2,157,313円 差 異 57,687円
広報啓発事業	【計画】 社協だより、ホームページ及びSNS等を活用し、本会の事業・活動及び福祉全般に関する情報を市民に提供・啓発します。 ・社協だよりの発行（年2回） ・こころまるだよりの発行（年2回） ・ホームページ、LINE、Facebook等の運営

	【実績】 ・社協だより年2回発行 (4月：班回覧、12月：各戸配布) ・こころまるだより(子ども社協だより)年3回発行 (7月、10月、12月：市内小中学生に配布) ・ホームページの定期的な更新及びFacebook、公式LINE、Instagramへの投稿により、広く情報を発信しました。 本年度予算額 928,000円 本年度決算額 913,621円 差 異 14,379円
福祉協力店事業	【計画】 地域福祉活動を積極的に推進している事業所等を福祉協力店として登録し、地域福祉活動の拠点をつくります。 【実績】 ・福祉協力店 登録件数 134件 ・社協だより、ボランティア情報誌の設置 ・社協事業のポスター掲示 ・募金箱の設置(福祉基金) ・社協の運営する施設の製品販売 ・地域の情報交換会への参加 本年度予算額 0円 本年度決算額 0円 差 異 0円
地域福祉活動補助金事業	【計画】 自治会等が主体的に実施する福祉活動に補助金を交付し、地域の連携と協力体制を構築し、地域の課題解決を支援します。 【実績】 自治会等が実施する地域福祉事業へ補助金を交付し、地域の課題解決に向け支援を図りました。 ・交付団体数 91団体(207事業) ・補助金交付額 7,487,000円 本年度予算額 7,657,000円 本年度決算額 7,541,936円 差 異 115,064円
誰一人取り残さない事業	【計画】 誰一人取り残さない地域を目指すため、制度の狭間にある福祉課題を抱えた方を支援します。 【実績】 - 食料支援 1件 - 燃料支援 1件 - 団体運営支援 1件 本年度予算額 1,000,000円 本年度決算額 152,461円 差 異 847,539円

地域福祉活動計画推進事業	【計画】 「那須塩原市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会」と計画の取組状況の推進管理を行います。 【実績】 那須塩原市と協働で「那須塩原市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会」を開催し、計画の進行管理を行いました。（８月５日） 本年度予算額 13,000円 本年度決算額 0円 差 異 13,000円
社会福祉法人等連携事業	【計画】 社会福祉法人による公益的な取り組みを推進するため、市内で福祉施設を運営する社会福祉法人の連携・協働を支援します。 【実績】 社会福祉法人や株式会社などが運営する福祉事業所間のネットワーク強化や顔の見える関係づくりを推進するため、研修・交流会を２回実施しました。 本年度予算額 118,000円 本年度決算額 77,750円 差 異 40,250円
地区社協設立支援事業	【計画】 地域住民が地域の課題を把握し、それぞれの地域に応じ住民主体の地域福祉活動を行う地区社協設立を支援します。 【実績】 各地区で開催されている協議体を通じて、地区社協の設立に向けた支援を行いました。 本年度予算額 430,000円 本年度決算額 404,295円 差 異 25,705円
地域共生社会に向けた啓発事業	【計画】 地域共生社会の実現に向けて様々な地域課題や制度の狭間にある人の課題解決に向け、当事者やその家族、関係機関、地域住民と連携したネットワークの構築や啓発活動等の事業を行います。 【実績】 ネットワーク構築のために、あおぞらのいす(ひきこもり不登校支援の会・相談会)、ケアラー協議会を月に１回実施し、医療的ケアネットワークを年に４回実施しました。 また、ひきこもりやケアラー等の啓発活動・ネットワーク構築を目的として、あおぞらフェスタ、相談者の絵画などの作品を展示する美術展、ケアラー支

	援をテーマとした多機関多職種研修会、虹色フェス、重度障害のある子どもや家族の交流会を開催しました。 本年度予算額 250,000円 本年度決算額 216,011円 差 異 33,989円
車いす送迎車貸出事業 (令和7年9月末廃止) 福祉車両利用料金助成事業 (令和7年度10月助成開始)	【計画】 障害者等の移動手段として車いす送迎車を貸出します。 【実績】 貸出件数 100件 助成件数 9件 (助成額 24,500円) 本年度予算額 604,000円 本年度決算額 78,508円 差 異 525,492円
車いす貸出事業	【計画】 病気やけが等により一時的に車いすが必要な方に車いすを貸出します。 【実績】 貸出件数 129件 本年度予算額 120,000円 本年度決算額 37,268円 差 異 82,732円
小口資金貸付サービス区分	
小口資金貸付事業	【計画】 生計維持の困難な低所得等の世帯に、緊急かつ一時的な生活費を貸付けます (限度額5万円)。 【実績】 貸付件数 10件 (貸付金額 351,780円) 本年度予算額 3,695,000円 本年度決算額 505,940円 差 異 3,189,060円
日常生活自立支援サービス区分	
日常生活自立支援事業 (あすてらす)	【計画】 高齢や障がい等により判断能力に不安がある人が地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用援助や生活費の管理等を行います。 【実績】 ・初回相談件数 29件 ・新規契約件数 30件 ・年度末契約件数 143件 本年度予算額 20,581,000円 本年度決算額 18,558,716円 差 異 2,022,284円

法人後見サービス区分	
法人後見事業	【計画】 認知症や障がい等により判断能力が不十分なため、意思決定が困難な人に本会が後見人・保佐人・補助人となり、財産管理や身上監護を提供することによって被後見人・被保佐人・被補助人の権利を擁護します。 【実績】 成年後見人等受任件数 3件 累計受任件数 4件 本年度予算額 1,018,000円 本年度決算額 655,866円 差 異 362,134円
地域住民助け合いサービス区分	
地域住民助け合い事業	【計画】 多様な主体と連携をしながら、助け合いの地域づくりを推進します。15ヶ所の公立公民館のエリアを単位とした地域住民助け合い活動を目指し、公民館に地域支え合い推進員を配置し地域活動を支援します。定期的な情報の共有及び地域の関係者のネットワーク化を図る協議体の設置を目指します。 【実績】 地域住民同士の助け合い活動を推進するため15地区の公立公民館に地域支え合い推進員を配置し、協議体の設置及び運営を支援するとともに、地域住民による見守り活動や通いの場の運営支援に取り組みました。 ○見守り助け合い組織…164ヶ所 ○地区社協数…9ヶ所 ○協議体…7ヶ所 ＜事例＞ 中高生が中心となって地域を盛り上げるために結成した協議体が主体的に活動を行う地域も生まれ、多世代による地域づくりの広がりが見られました。 本年度予算額 56,783,000円 本年度決算額 53,565,972円 差 異 3,217,028円
相談支援包括化推進サービス区分	
相談支援包括化推進事業	【計画】 福祉総合相談窓口を設置し、複雑化・複合化した事例への対応のほか、関係機関・団体等との連携協働により資源開発、地域づくり及び包括的支援体制を構築します。

	【実績】 ○新規相談件数 169件 相談種別(重複有) ・多機関協働事業 168件 ・参加支援事業 20件 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 3件 ○参加支援事業：職業体験協力団体 24団体 スキルアップ講座 1回 ○福祉で地域づくり推進事業助成金 5団体 (210,000円) ＜事例＞ 精神障害や対人恐怖がありひきこもり気味な方に対し、内外の連携を図りながら、アウトリーチ(継続的な訪問)を行い、本人の社会参加をオーダーメイドでサポート(就労準備支援への丁寧な繋ぎ)し、本人の希望する自立への道を伴走しました。 本年度予算額 25,541,000円 本年度決算額 24,481,350円 差 異 1,059,650円																																
共同募金配分金サービス区分																																	
共同募金	【計画】 住民相互の助け合いの精神に基づき、「じぶんの町を良くするしくみ。」をキャッチフレーズとして赤い羽根共同募金運動を実施します。 【実績】 ・赤い羽根共同募金 <table> <tr><td>戸別募金</td><td>7,797,600円</td></tr> <tr><td>街頭募金</td><td>81,165円</td></tr> <tr><td>法人募金</td><td>1,735,552円</td></tr> <tr><td>学校募金</td><td>2,752円</td></tr> <tr><td>職域募金</td><td>163,186円</td></tr> <tr><td>イベント募金</td><td>11,992円</td></tr> <tr><td>個人募金</td><td>31,500円</td></tr> <tr><td>自動販売機募金</td><td>19,527円</td></tr> <tr><td>その他募金</td><td>68,793円</td></tr> <tr><td>預金利息</td><td>6,955円</td></tr> </table> 9,919,022円 ・歳末たすけあい募金 <table> <tr><td>戸別募金</td><td>5,880,200円</td></tr> <tr><td>街頭募金</td><td>155,369円</td></tr> <tr><td>学校募金</td><td>0円</td></tr> <tr><td>団体募金等</td><td>47,197円</td></tr> <tr><td>個人募金</td><td>20,000円</td></tr> <tr><td>イベント募金</td><td>1,408円</td></tr> </table> 6,104,174円	戸別募金	7,797,600円	街頭募金	81,165円	法人募金	1,735,552円	学校募金	2,752円	職域募金	163,186円	イベント募金	11,992円	個人募金	31,500円	自動販売機募金	19,527円	その他募金	68,793円	預金利息	6,955円	戸別募金	5,880,200円	街頭募金	155,369円	学校募金	0円	団体募金等	47,197円	個人募金	20,000円	イベント募金	1,408円
戸別募金	7,797,600円																																
街頭募金	81,165円																																
法人募金	1,735,552円																																
学校募金	2,752円																																
職域募金	163,186円																																
イベント募金	11,992円																																
個人募金	31,500円																																
自動販売機募金	19,527円																																
その他募金	68,793円																																
預金利息	6,955円																																
戸別募金	5,880,200円																																
街頭募金	155,369円																																
学校募金	0円																																
団体募金等	47,197円																																
個人募金	20,000円																																
イベント募金	1,408円																																

歳末たすけあい事業	【計画】 経済的に困窮している世帯及び福祉施設の利用者等が安心して新年を迎えることができるよう募金活動及び募金の配分を行います。 【実績】 ○地区民生委員児童委員協議会協力配分事業 ・困窮世帯への配分金 1 1 5 世帯 1 6 0 人 2,110,000 円 ・70歳以上の一人暮らしの高齢者への配分品 1, 1 4 2 人 1,142,000 円 ・交流活動 1 事業 50,000 円 ・配分に係る事務諸経費 260,000 円 ○福祉施設配分 ・福祉施設利用者（地域交流事業）への配分金 8 施設 192,500 円 ・福祉施設利用者（利用者間交流事業）への配分金 1 1 2 施設 1,736,932 円 ○手をつなぐ親の会への配分金 9 校 113,512 円 ○子ども食堂等への配分金 8 団体 233,311 円 ○事務費 86,109 円 本年度予算額 1 0, 6 5 6, 0 0 0 円 本年度決算額 5, 9 2 4, 3 6 4 円 差 異 4, 7 3 1, 6 3 6 円
罹災者支援事業	【計画】 地震や火災などの災害に遭った市民のために県共同募金会と連携し、見舞金又は弔慰金を配分します。 【実績】 罹災者世帯数 8 件 見舞金 80,000 円 本年度予算額 1 0 0, 0 0 0 円 本年度決算額 8 0, 0 0 0 円 差 異 2 0, 0 0 0 円
福祉団体活動支援	【計画】 各団体の活動を支援し、福祉課題の提言や社会資源として地域福祉を推進します。 ・民生委員児童委員協議会（予算額：1,362,000 円） ・老人クラブ連合会（予算額： 109,000 円） ・身体障害者福祉会（予算額： 42,000 円） ・ひとり親家庭福祉連合会（予算額： 0 円） ・心身障害児（者）父母の会（予算額： 33,000 円） ・那須肢体不自由児協会（予算額： 0 円） ・とんぼの会（予算額： 57,000 円） ・聴覚障害者協会（予算額： 30,000 円） ・ふれあい那須塩原実行委員会（予算額： 500,000 円）

	【実績】 各団体の活動の支援と助成金を交付しました。 ・民生委員児童委員協議会 1,362,000 円 ・老人クラブ連合会 105,300 円 ・身体障害者福祉会 42,000 円 ・ひとり親家庭福祉連合会 0 円 ・心身障害児(者)父母の会 32,500 円 ・那須肢体不自由児協会 0 円 ・とんぼの会 57,000 円 ・聴覚障害者協会 30,000 円 ・ふれあい那須塩原実行委員会 500,000 円 本年度予算額 2, 1 3 3, 0 0 0 円 本年度決算額 2, 1 2 8, 8 0 0 円 差 異 4, 2 0 0 円
ボランティアセンター事業	【計画】 ボランティアのコーディネート業務を基本に、ボランティア情報の発信、講座開催等を通じたボランティアの育成、地域共生社会の実現に向けた小地域福祉活動とボランティア活動の連携への取り組みを進めます。 【実績】 ・ボランティアセンター情報誌 年 6 回発行 (各 2,400 部配布) ・夏休み親子ボランティア体験教室開催 2 回 ・ボランティア交流会開催 3 回 ・中高生ボランティアサマースクール開催 2 日間 ・高校生ボランティアグループとんぼの会活動支援 随時 ・音訳ボランティア養成講座 全 4 回 ・要約筆記入門講座（手書きコース） 全 4 回 ・小中学校等の福祉体験 小学校 3 5 件実施 中学校 5 件実施 ・ボランティア活動補助金 交付件数 4 9 件 交付額 656,000 円 ・ボランティアセンター運営委員会開催 2 回 ・ボランティア相談件数 3,295 件 ・マッチング件数 353 件 (活動人数 990 人) ・ボランティア登録者数 2,698 人 (団体：105 団体、個人：94 人) ・ボランティア保険 加入者数 13,060 人 本年度予算額 2, 9 8 0, 0 0 0 円 本年度決算額 2, 5 9 1, 4 3 3 円 差 異 3 8 8, 5 6 7 円
軽トラック貸出事業	【計画】 ボランティアグループや福祉団体の活動を支援するため軽トラックを貸出します。 【実績】 貸出件数 3 4 件

	本年度予算額 1 2 5, 0 0 0 円 本年度決算額 3 4, 6 2 8 円 差 異 9 0, 3 7 2 円
地域福祉活動補助金事業 (ボランティア)	【計画】 ボランティア団体が主体的に実施する事業等に補助金を交付し、ボランティア活動を支援し、さらなる活動の活性や地域の福祉課題等の解決を図ります。 【実績】 交付件数 4 9 件 交付額 656, 000 円 本年度予算額 6 8 8, 0 0 0 円 本年度決算額 6 8 7, 9 0 0 円 差 異 1 0 0 円
災害等関係研修会事業	【計画】 大規模な災害等が発生した際に、災害ボランティアセンターを地域住民やボランティア、行政、各関係機関等との協働により運営ができるよう研修会等を実施します。 【実績】 災害ボランティアセンター運営サポーター養成研修会開催 (1 日目) 講義 9 月 27 日 (土) 65 名参加 (2 日目) 訓練 10 月 18 日 (土) 54 名参加 本年度予算額 1 8 7, 0 0 0 円 本年度決算額 1 8 2, 0 3 4 円 差 異 4, 9 6 6 円

生活福祉資金貸付サービス区分	
生活福祉資金貸付事業	【計画】 他貸付制度からの借入が困難な低所得世帯や障害者世帯等に対して、経済的自立と生活の安定を図るための資金貸付を行います。また、コロナ特例貸付の借受人に対し、フォローアップ支援を行います。 【実績】 貸付件数 2件 ○コロナ特例貸付フォローアップ支援 (1) 償還猶予期間中の支援 償還猶予者数 32人 (2) 未応答及び償還困難な借受人への支援 ・働きかけ及び相談、支援の回数 790回（延べ） ・働きかけ及び相談、支援の時間 211時間（延べ） ・償還免除申請書作成支援 10人 ・償還猶予申請支援 7人 ・少額、増額返済申出者 28人 (3) 償還免除を行った借受人への支援 ・支援回数 342回（延べ） ・支援時間 110時間（延べ） ・具体的な支援内容 生活状況把握、就職活動状況把握、子育て世帯・低所得世帯への給付金関連の情報提供手続き状況確認、高齢者世帯への相談先（地域包括支援センター）の情報提供等 (4) その他のフォローアップ支援 ハローワーク同行、法律事務所同行、フードバンク提供等 (5) 物価高騰下応援事業「生活相談強化期間」における面談支援活動 ・1月13日～1月23日 55件 ・1月26日～2月 6日 51件 本年度予算額 11,687,000円 本年度決算額 11,153,879円 差 異 533,121円

心の里サービス区分

心の里の経営

【計画】

障害者総合支援法に基づく多機能型事業所として生活介護・就労継続支援事業を実施します。

【実績】

・利用状況

6年度末	年度中契約		7年度末	延べ利用者数
	開始	終了		
28人	5人	2人	31人	5,710人

・主な活動内容

受注先	作業内容	備考
サイトウ化成(株)	梱包資材加工	
ダイワ紙器工業(株)	箱の組立	土産用箱
ふるさとにしなす 産直会	クッキー、手芸	委託販売
(株)おまかせオート 石川	DM作業	
銀のさら	箸セット作り	
(株)オリジナルあい	菓子箱折り作業	
ロコスタイルマーケット	クッキー	委託販売
(株)明治の森市場	クッキー	委託販売
高林坊	クッキー	委託販売
まんまるカフェ	クッキー	委託販売
ミュージアムフレンズなすの	クッキー	委託販売
*自主販売	クッキー、手芸品	所内販売及び出張 販売

本年度予算額 65,083,000円

本年度決算額 61,093,042円

差 異 3,989,958円

つくしサービス区分

つくしの経営

【計画】

障害者総合支援法に基づく多機能型事業所として生活介護・就労継続支援事業を実施します。

【実績】

・利用状況

6年度末	年度中契約		7年度末	延べ利用者数
	開始	終了		
23人	2人	3人	22人	4,348人

・主な活動内容

受注先	作業内容	備考
山崎産業(株)	清掃用品組立	床掃除用水切り・モップ組立
(株)愛梨	封入作業等	試供品封入封緘、箱作り等
(有)川合ネームプレート	ビス組合せ作業	ビスの組合せ
日野金属産業(株)	分解・解体作業	基盤の解体
ミュージアムフレンズふの	手工芸品	委託販売
そすいの郷	手工芸品	委託販売
*自主販売	手工芸品、農園芸品	所内販売及び出張販売

本年度予算額

41,053,000円

本年度決算額

38,219,957円

差異

2,833,043円

ふれあいの森サービス区分

ふれあいの森の運営

【計画】

市の指定管理を受け、地域活動支援センターⅢ型として、地域の障害者のための通所による生産活動、創作的活動、社会との交流の促進等の事業を実施します。

【実績】

・利用状況

6 年度末	年度中契約		7 年度末	延べ利用者数
	開始	終了		
1 5 人	0 人	0 人	1 5 人	2, 1 9 2 人

・主な活動内容

受注先	作業内容	備考
(株)ダイワ紙器	紙箱組み立て	
(株)テクニカル	PP ジャバラ折り等	部品加工・組付け
社会就労センター	自販機清掃	自販機設置場所
那須塩原市	交流広場清掃	交流広場室内
那須塩原市観光局	トイレ清掃	観光振興センター 外トイレ清掃
とちぎセルプセンター	手工芸品	委託販売
ビジターセンター	手工芸品	委託販売
アグリパル塩原	手工芸品	委託販売
もの語り館	手工芸品	委託販売
(株)明治の森市場	手工芸品	委託販売
ミュージアムフレンズの	手工芸品	委託販売
かんすい苑覚楽	手工芸品	委託販売
ふるさとにしなす産直会	パン袋作成	委託販売
藤屋	手工芸品	委託販売 (福祉協力店)
光雲荘	手工芸品	委託販売 (福祉協力店)
* 自主販売	手工芸品・野菜・花	所内及び出張販売

本年度予算額 4 5, 1 4 1, 0 0 0 円

本年度決算額 4 3, 2 3 5, 5 5 3 円

差 異 1, 9 0 5, 4 4 7 円

相談支援サービス区分							
特定相談支援事業	【計画】 障害福祉サービス等利用計画を作成し、福祉サービス事業者等との連絡調整、計画の定期的な見直し（モニタリング）を行い、自立した日常生活、または、社会生活を営むことができるよう支援します。 【実績】 延べ利用者数 497人 <table> <tr> <td>本年度予算額</td><td>12,127,000円</td></tr> <tr> <td>本年度決算額</td><td>8,633,150円</td></tr> <tr> <td>差 異</td><td>3,493,850円</td></tr> </table>	本年度予算額	12,127,000円	本年度決算額	8,633,150円	差 異	3,493,850円
本年度予算額	12,127,000円						
本年度決算額	8,633,150円						
差 異	3,493,850円						

◆公益事業	
生活困窮者自立支援サービス区分	
生活困窮者自立支援事業	【計画】 生活や仕事などの困りごとや、不安を改善するための相談援助を行い、その方が安心して生活できるよう関係機関と連携を図りながら支援します。 ＜自立相談支援事業＞ 困りごとや不安の相談に応じ、必要な関係機関に繋がります。自立に向けた目標を立て、1人ひとりに応じた支援プランを作成します。 ＜家計改善支援事業＞ 相談者自ら家計のやりくりができるよう、借金や滞納などの問題を明確にし、必要な支援を行います。 ＜就労準備支援事業＞ 生活のリズムや人との関わりなどに不安を抱え、直ちに就労することが困難な方、就労しても長く続かない方の相談に応じます。相談者1人ひとりに応じた支援プランを作成し、様々な体験を通して就労までの準備を支援します。 【実績】 新規相談受付件数 250件 就労準備支援事業利用者数 1,063人（延べ） 本年度予算額 49,560,000円 本年度決算額 42,659,004円 差 異 6,900,996円
居宅介護支援サービス区分	
居宅介護支援事業	【計画】 ケアプラン（居宅サービス計画）を作成し、サービス提供事業者等と連絡調整を図りながら在宅での自立した生活を営むことができるよう支援します。 【実績】 延べ利用者数 1,070人（介護予防支援含む） 本年度予算額 15,521,000円 本年度決算額 13,867,306円 差 異 1,653,694円

◆収益事業	
自動販売機設置運営サービス区分	
自動販売機設置運営事業	【計画】 市内の公共施設に清涼飲料水の自動販売機を設置し、その売り上げを福祉基金に繰り入れます。 【実績】 1 1 施設 1 2 台設置 福祉基金繰入額 704,222 円 本年度予算額 1, 5 0 4, 0 0 0 円 本年度決算額 1, 4 2 5, 7 6 2 円 差 異 7 8, 2 3 8 円

◆その他	
日本赤十字社事業	
日本赤十字社事業	【計画】 紛争・災害・病気等で苦しむ人を助ける活動を支えるための会費を募集します。 【実績-日赤会費】 令和7年度日赤会費納入額 10,001,800 円 【実績-義援金・救援金】 ・令和6年能登半島地震災害義援金 22,444 円 ・令和6年能登半島大雨災害義援金 100 円 ・令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援 2,572 円 ・令和7年度トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金 3,227 円 ・令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災義援金 2,344 円 ・令和7年台風第22号及び第23号災害義援金 1,770 円 合 計 32,457 円 本年度予算額 10,245,000 円 本年度決算額 10,034,257 円 差 異 210,743 円
	<罹災者援護事業> 【計画】 地震、火災などの災害に遭った市民のために毛布、布団等を支給します。 【実績】 火災 布団等支給 6 件 本年度予算額 246,000 円 本年度決算額 200,292 円 差 異 45,708 円
	<地域赤十字奉仕団への支援> 【計画】 「赤十字のボランティア活動を通じて地域社会に貢献したい」という思いを持った人びとによって組織された地域赤十字奉仕団の活動を支援します。 【実績】 日赤那須塩原市地区奉仕団との連絡調整、情報共有や災害ボランティアセンター運営研修の参加など、連携を図りました。 本年度予算額 140,000 円 本年度決算額 140,000 円 差 異 0 円